

国際ロータリー2500地区

2019-2020年度

ロータリー・リーダーシップ研究会
(Rotary Leadership Institute : RLI)

ガイダンス

RLIセミナー パートⅠ～Ⅲ

2020. 2.23~24

RLI 日本支部 ファシリテーター委員会・

カリキュラム委員会 副委員長

本田 博己 (RID2840 前橋)

私のプロフィール

本田 博己（ほんだ ひろき）

1950年3月生 大分県別府市出身 名古屋大学文学部哲学科卒業
群馬ヤクルト販売(株) 代表取締役会長（職業分類：乳製品販売）

【ロータリー歴】

クラブ（前橋ロータリークラブ）

1996年5月 前橋ロータリークラブ 入会

2003-06年 21世紀特別委員会 副委員長（3期）〈クラブ改革プロジェクト〉

2010-11年 会長

地区（RID2840 群馬）

2003年～ 会員増強・退会防止委員会 委員長、管理運営委員会
委員長、研修委員会 委員等 歴任

2013-14年 地区ガバナー

2015-18年 地区研修リーダー・RLI推進委員会 委員長

全国

2018年 RI研修リーダー

2018-21年 ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）日本支部

ファシリテーター委員会・カリキュラム委員会 副委員長

2016年～ 日本のロータリー100周年ビジョン策定委員会 委員長

なぜ

RLIセミナーか？

RLI: Rotary

Leadership

Institute

ロータリーでは“Leadership”という言葉をよく使います

- ◎地区リーダーシップ・プラン District **Leadership** Plan:DLP
- ◎クラブ・リーダーシップ・プラン Club **Leadership** Plan:CLP
- ◎地区指導者育成セミナー District **Leadership** Seminar
- ◎クラブ指導力育成セミナー
Club **Leadership** Development Training
- ◎ローターアクト指導者育成研修 Rotaract **Leadership** Training
- ◎ロータリー青少年指導者養成プログラム
Rotary Youth **Leadership** Awards:RYLA
- ◎ロータリー・リーダーシップ研究会
Rotary **Leadership** Institute:RLI

〈RLIに対する誤解〉

RLIはロータリーエリートの
養成機関？

ロータリーはリーダーの集まり
だから、今さらリーダーシップを
学ぶ必要はない!?

ロータリーはリーダー
シップを鍛錬する道場

ロータリーにおける リーダーシップ

- ロータリークラブは、権限を持った固定したトップが指示・命令する組織ではない。
- 会員の平等・対等な関係が前提。
- クラブの組織力を高めるためには、会員全員の合意形成・対話・協力が重要。
- 会員それぞれが個性と能力を存分に発揮できるよう、場面によってリーダーは変わる。

* 標準ロータリークラブ定款

第8条 会員身分 第1節 全般的資格条件

本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上および(または)地域社会でよい評判を受けており、地域社会および(または)世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

中核的価値観 *Core Values*

ロータリアンが共有すべき価値観、行動規範

奉仕 *Service*

親睦 *Fellowship*

多様性 *Diversity*

高潔性（人徳） *Integrity*

リーダーシップ *Leadership*

（RI 戦略計画）

ロータリーは、 事業・専門職務のリーダーと 地域社会のリーダーからなる 世界的ネットワーク

- ロータリアンは、事業や専門職および地域社会のリーダーであることに変わりはありません。会員の資格に変更はありません。
- * 2016年規定審議会で、クラブ運営に大幅な柔軟性が認められたが、ロータリーの本質である会員資格や基本理念は変わらない、とRIは声明を出した。

**JOIN LEADERS
EXCHANGE IDEAS
TAKE ACTION**



ロータリーのエッセンス

JOIN LEADERS

リーダーのネットワークへ

EXCHANGE IDEAS

アイデアを広げる

TAKE ACTION

行動する

入りにて学び、出でて奉仕せよ

Enter to learn, Go forth to Serve.

ロータリーでは、
会員全員が
必要に応じて
リーダーシップを
発揮するよう
期待されています！

ロータリーの
リーダーシップ研修によって、
ロータリーを理解し活動意欲が
高い会員が増えれば、
クラブが元気になり、
「会員増強」(会員維持、
新会員勧誘)の基盤ができる。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (Rotary Leadership Institute: RLI)

- 米国で始まった草の根的な指導力養成プログラム（1992年～）
- 現在ではRIの多地区合同奉仕プログラムとして、現在世界の410地区で採用（77%）
日本では34地区中24地区（71%）
- 目的は、質の高いリーダーシップ研修を通じてロータリークラブを活性化すること
- 参加型・双方向型の討議により、参加者のロータリー理解を深め、モチベーションを高める

RLIセミナーの進め方

- 各セッションは50分、1日6セッション。
* 今回は1セッション30分の短縮版も
- 各セッションは、ディスカッション
リーダー（DL）が進行役を務める。
- 1セッションの参加者は 8～16人
ぐらいの少人数が望ましい。

ディスカッションリーダーの役割

ディスカッションリーダー(DL)は、
一方的にレクチャーする講師では
ありません。

参加者が質の高い意見やアイデア
の交換をするための進行役です。

= ファシリテーター (Facilitator)

ディスカッションリーダーは、 ファシリテーター (Facilitator)

＊「(討論などの)進行役、まとめ役」

＜リーダーズ英和辞典(研究社)＞

〔語源〕ラテン語 facilis (たやすい)

＊ **facilitation** = 容易にすること、促進

ファシリテーターの役割

1. 討論の流れをスムーズにする。
2. 参加者の活発な発言を促す。
3. 議論の交通整理をする。

ディスカッションリーダーの役割

ディスカッションリーダーの問いには
「正解」がないことも多い。
多様な答えが考えられる。

DLの役割は、参加者全員に発言を
求め、多様な意見を引き出し、参加
者の気づきを促し、ロータリーに対す
る意欲・関心を高めること。

 RLIセミナーは、ロータリアン個人が
ロータリーを**学ぶきっかけ**づくり

討議(ディスカッション)のルール

＜参加者の心構え＞

- ① 自由に討議に参加してください。
- ② 注意深く聞きましょう。
- ③ 経験を自由に語りあいましょう。
- ④ 本題から離れないように注意しましょう。
- ⑤ 他人の発言に対して寛容に。
- ⑥ 自分と違った視点に感謝しましょう。
- ⑦ 発言は短く、的確に行ないましょう。
- ⑧ 楽しく議論しましょう。

**積極的に参加し、
活発な討議に協力しましょう！**

ロータリー・リーダーシップ研究会

The Rotary Leadership Institute(RLI)

RLI 参加者テキスト



RLI
2018~22

RLI 日本支部

カリキュラム委員会

ロータリー リーダーシップ 研究会



RLI

世界 400 地区以上の共同プロジェクト

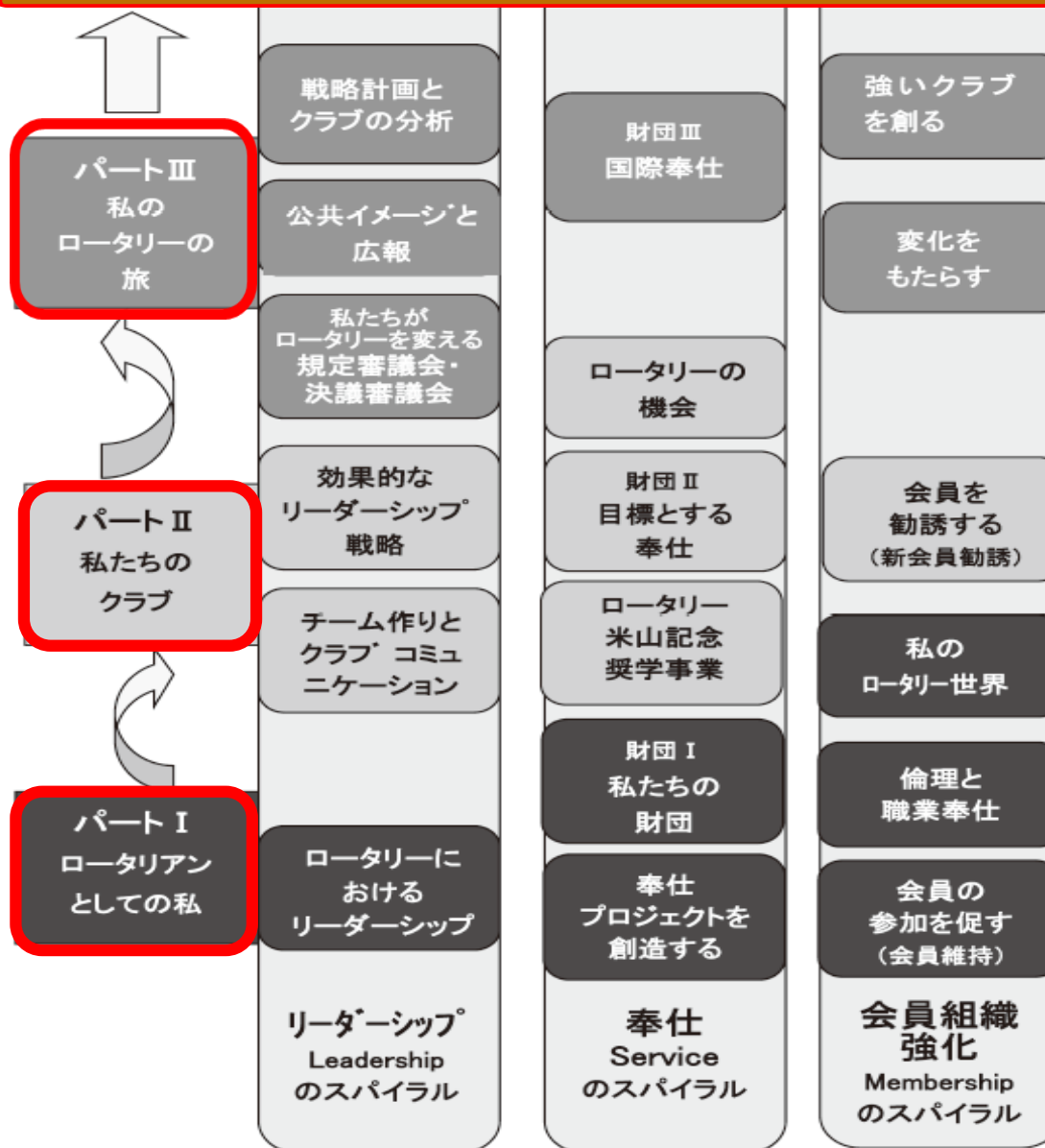
国際ロータリー 2500 地区
2019～2020 年度
(RLI 参加者テキスト 2018～22 年版準拠)

パート I ・ II ・ III

事前質問

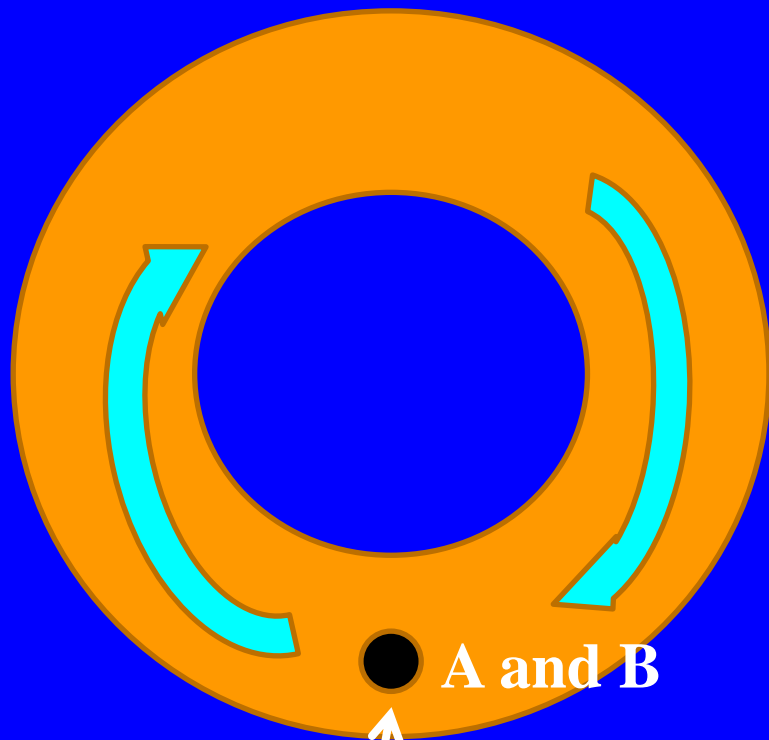
RLI 日本版カリキュラムのスパイラル(らせんの展開)

ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立



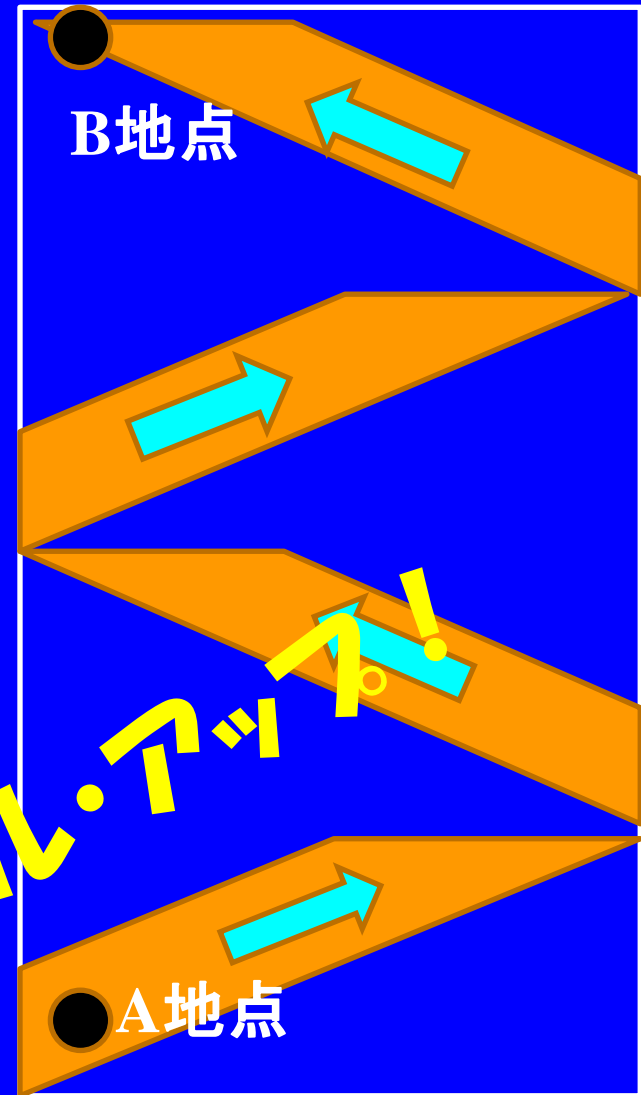
らせん階段を、...

真上から見ると



A地点: 出発点
B地点: 到達点

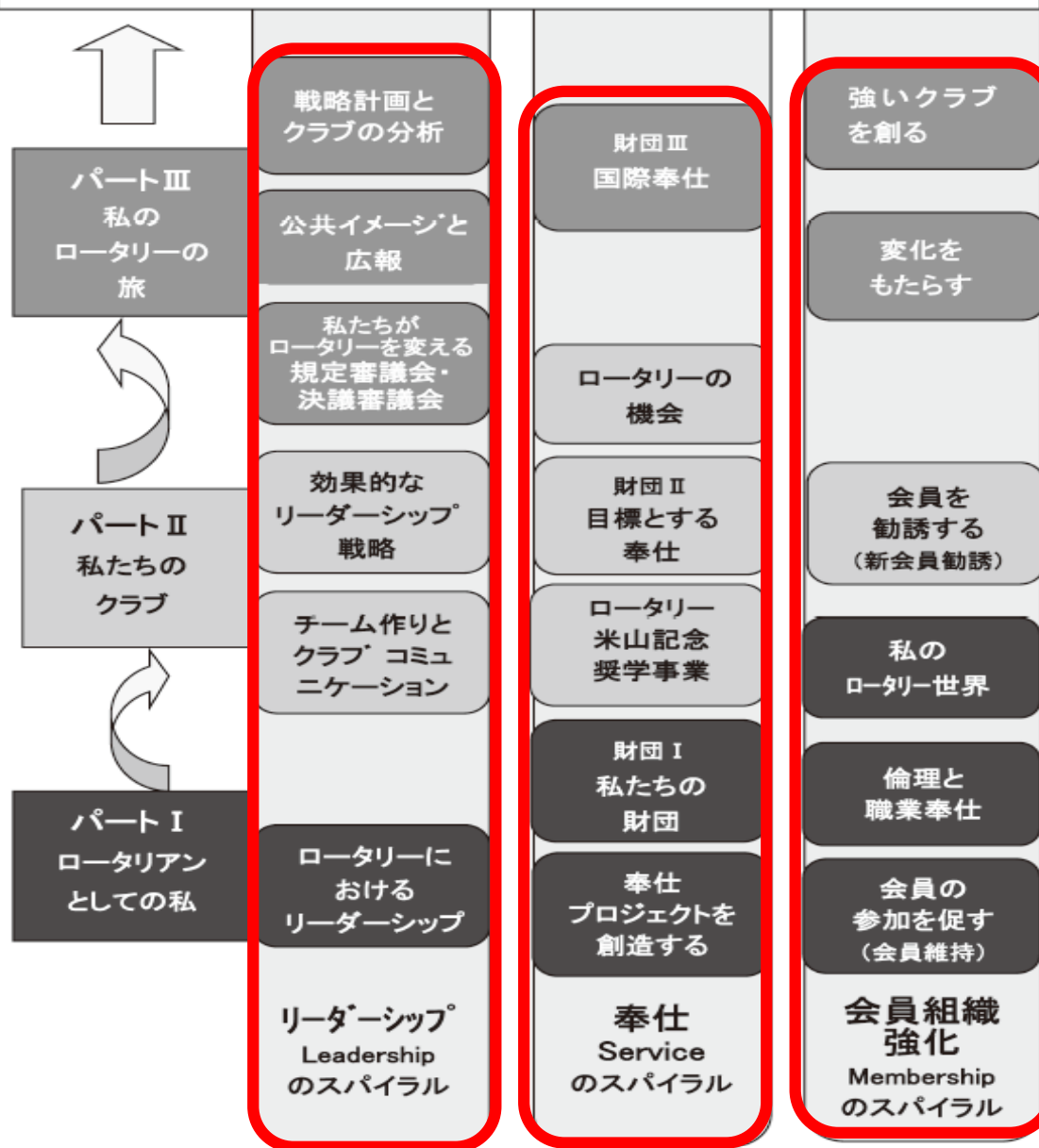
真横から見ると



スパイラル・アクト

RLI 日本版カリキュラムのスパイラル(らせんの展開)

ロータリアンとしての成長 と ロータリー観の確立



国際ロータリー第 2500 地区 RLI セミナー（兼 DL 研修会）プログラム

2 月 23 日（日） 1 日目 9:00～受付 9:30～17:00

9:30～10:00	開会式	副ガバナー挨拶 今回の趣旨・講師紹介 ガイダンス（PPT 使用）	細川 吉博 葭本パストガバナー 本田 (DL)
10:00～10:30	パート 1 の概要	解説	本田
10:30～11:20	パート 1 セッション 2	「私のロータリー世界」(50 分)	酒井
		<グループ A・B>	
	(10 分休憩)		
11:30～12:00	パート 1 セッション 4	「財団 I 私たちの財団」(30 分)	本田
		<グループ C・D>	
12:00～12:45	(昼食休憩)		
12:45～13:15	パート 1 セッション 5	「会員の参加を促す」(30 分)	酒井
		<グループ A・C>	
13:15～13:30	パート 1 振り返り		本田
13:30～14:00	パート 2 の概要	解説	本田
	(10 分休憩)		
14:10～15:00	パート 2 セッション 1	「ロータリーの機会」(50 分)	酒井
		<グループ B・D>	
	(10 分休憩)		
15:10～16:00	パート 2 セッション 4		本田
		<グループ A・D> 「チーム作りとクラブコミュニケーション」(50 分)	
	(10 分休憩)		
16:10～16:40	パート 2 セッション 3	「会員を勧誘する」(30 分)	酒井
		<グループ B・C>	
16:40～16:55	パート 2 振り返り		酒井
16:55～17:00	1 日目閉会挨拶 諸事お知らせ		
18:00～	懇親会		

国際ロータリー第 2500 地区 RLI セミナー（兼 DL 研修会）プログラム

2 月 24 日（月） 2 日目 9:00 開始～14:30

(DL)

9:00～ 9:30 パート 3 の概要解説 本田

9:30～10:00 パート 3 セッション 1 「戦略計画とクラブの分析」(30 分) 本田

<グループ A・B>

10:00～10:30 パート 3 セッション 2 「財団Ⅲ 国際奉仕」(30 分) 酒井

<グループ C・D>

(10 分休憩)

10:40～11:30 パート 3 セッション 5 (PPT 使用) 本田

<グループ A・C> 「規定審議会・決議審議会」(50 分)

11:30～12:00 パート 3 セッション 6 「変化をもたらす」(30 分) 酒井・本田

<グループ B・D>

(パート 1 ～パート 3 振り返り)

12:00～12:45 (昼食休憩)

12:45～13:35 ディスカッションリーダーの基本 (PPT 使用) 本田

13:35～14:30 修了式

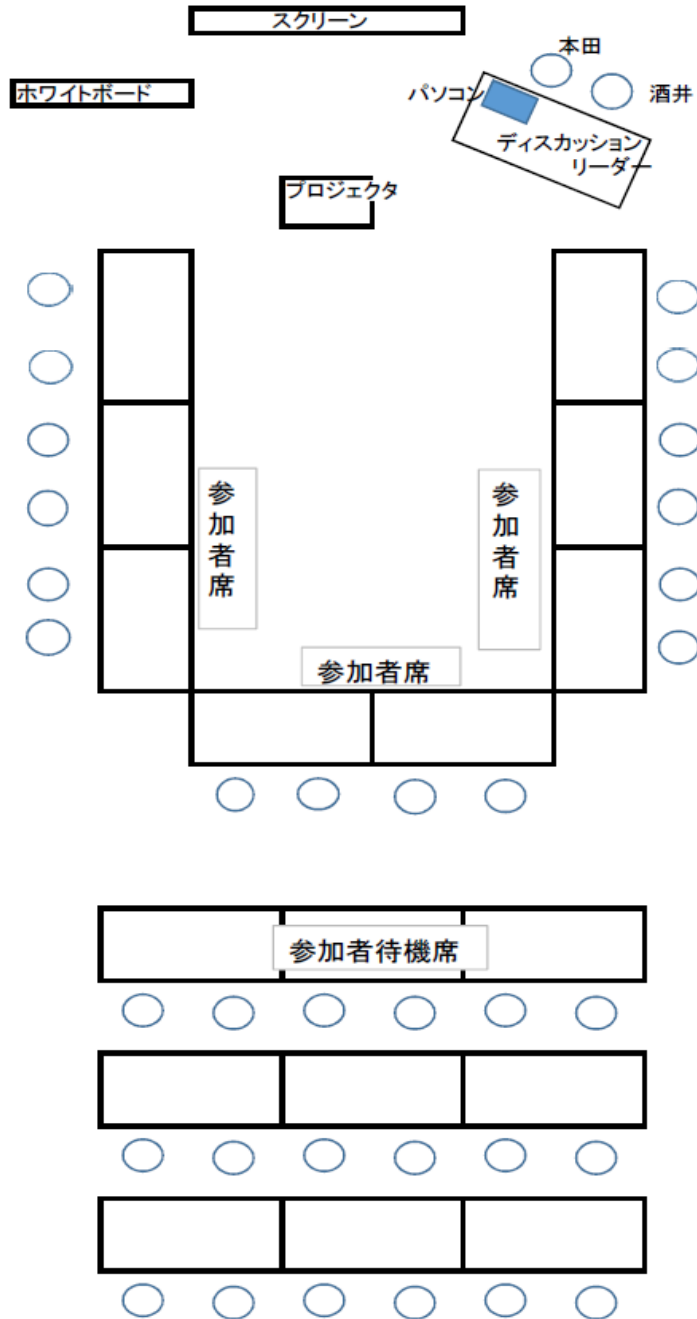
参加者感想

講師講評

閉会挨拶

ガバナーエレクト 松田 英郎

会場配置図



本日の セッションの進め方

1. 参加者を、A、B、C、Dの4グループに分けました。
2. 2グループずつ交代で参加者席に。
3. 参加者席は、毎回席を変えるように。
4. 待機席の人も、セッションの進行の様子を観察してください。

ご質問が
ございましたら
承ります

さあ、始めましょう！